



平成30年度中の完成目指す

小泊中学校校舎新築決定

小泊中学校の現校舎は、平成20年度の耐震診断で「地震の震動や衝撃で倒壊、または崩壊する危険性がある」と診断されました。このため、町教育委員会では、校舎の建て替えについてアンケートを数回実施しました。アンケートの結果は、こども園こどまりの園児や小泊小学校の児童を持つ保護者の72.5%、小泊地域の町民1385戸のうち70.18%が校舎新築による単独での存続を希望しました。これを受けて、小泊中学校の校舎の新築が決定しました。加藤教育長は「新校舎は町や県の木材を使用し、温かみのある校舎にしたい」と話していました。

今年の中里子ども園へ

第12回中泊町チャリティゴルフ大会

町の子どもの健全育成支援を目的に第12回を迎える中泊町チャリティゴルフ大会が、6月18日(土)青森スプリング・ゴルフクラブで行われました。当日は、町内外から78人のゴルファーが参加しました。プレー後は、町総合文化センターパルナスで表彰式が開かれ、下山実行委員長から中里子ども園の三上園長へこの日のチャリティ金10万円の目録が手渡されました。

■大会成績…Aクラス優勝…阿保仁(環境工学)、Bクラス優勝…塚本純(津軽明球会B)、女子の部…伝法谷和世(中泊町ゴルフ同好会B)、団体優勝…中泊町建設業協会(塚本壯恆、野上昇一、白川勝則、福士勝也)



初めての乗馬に挑戦

薄市こども園児が乗馬体験

長泥にある中泊乗馬クラブ(会長・竹内宏人)の練習場に5月28日(土)、薄市こども園の園児が訪れ、乗馬と餌やり体験をおこないました。スタッフの補助のもと、園児が1人ずつ乗馬体験をしました。サラブレッドに乗ったときは想像以上の高さだったようで、最初は緊張した表情をみせていましたが、馬がゆっくりと歩き出すと楽しそうに笑顔をみせていました。体験の後はサラブレッドとポニーに餌やりをしました。

中泊乗馬クラブは土・日曜日の9時～14時に練習を行っています。見学や入会についてのお問い合わせは、クラブ長の山崎正貴さん(電話080-6029-2257)まで。

朝から明るくさわやかに

中里中学校であいさつ運動

全校生徒が仲良くなり、いじめが生まれない校風をつくろうと、5月31日(火)から6月10日(金)まで中里中学校の玄関前で「朝のあいさつ&ハイタッチ運動」が行われました。

その日の当番となった部活動の生徒が玄関前に立ち、登校してきた生徒に元気よく挨拶を投げかけたり、ハイタッチしてスキンシップを取っていました。挨拶された生徒も、元気よく答え、笑顔で校舎に入っていました。



本物の大学を見に行こう!

北光寿大学が明の星短期大学を見学

小 泊地域で活動する北光寿大学の聴講生26人が、6月15日(水)に青森明の星短期大学を訪れました。町と同大学は連携協定を結んでおり、また、学長の石田一成氏は中里高校での勤務経験もあるそうです。訪問では模擬講義の受講、学生食堂での昼食、学内見学を行いました。

閉講式では修了証と記念品が参加者に贈られました。感想発表で柳澤良知さん(温泉町)は、「体を動かしながら日本の歌を歌い、健康にも配慮した講義で大変ありがたかった。活動のヒントもたくさん頂いた」と感謝の言葉を述べていました。



流されたヤマメたちは、流れの速い川でも元気よく泳いでいきました。参加した児童は「こんなに小さなヤマメは初めてみた。元気に大きくなって戻ってきて欲しい」と話していました。

元気に大きくなってね

岩木川芦野堰魚道ヤマメ体験学習放流会

岩 木川漁業協同組合が、6月4日(土)岩木川芦野堰にある魚道で武田小4年生を中心にした15人の子どもたちと保護者らを招き、ヤマメの放流会を行いました。

今年は、体長5センチほどのヤマメ約5,000匹の稚魚が用意されました。この日は、あいにくの雨模様となりましたが、子どもたちは楽しそうに約20匹の稚魚が入ったバケツをもち、魚道に並んで「せいの」のかけ声で一斉に放流しました。放

ヤマメや河川について学ぶ

滝ノ沢砂防愛ランドでヤマメ放流

子 どもたちに砂防ダムの役割やヤマメの生態を理解してもらおうと子供達と夢をみる会(代表・白川勝則)が毎年行っているヤマメ放流会が6月17日(金)、滝ノ沢砂防愛ランドで開催されました。この日は、中里小学校の3年生が参加し、バケツに入ったヤマメの稚魚を丁寧に放流しました。合わせて5,000匹のヤマメが放流され、流れに逆らい元気よく泳ぐ姿に児童たちからは「がんばれー」と声援が送られました。放流が終わったあとは、県の河川砂防課の職員から「河川の大切さと環境保全について」と題して説明があり、児童たちは真剣な表情で聞いていました。放流を体験した児童たちは「初めてヤマメをみたが可愛かった。流れに負けないで大きくなってほしい」と話していました。



声援に笑顔でこたえながら

中里小なにもささパレード

汗 ばむ陽気となった5月28日(土)、わんぱく広場から津軽中里駅まで、中里小学校の全校児童がなにもささパレードを行いました。この行事は運動会の前日に毎年実施しています。

沿道の保護者や住民から「がんばれ」と声をかけられると、児童たちは少し恥ずかしそうにしながらも、笑顔で踊っていました。

